

関係各位

日本特別活動学会会員 各位

令和4年度日本特別活動学会 第2回研究会のご案内（第二次案内）

日本特別活動学会会長 安井一郎（獨協大学）
令和4年度第2回研究会実行委員長 若松昭彦（広島大学）

令和4年度日本特別活動学会第2回研究会を開催いたします。新型コロナ感染拡大防止策を徹底した上で、広島大学での現地開催と、Web開催を組み合わせたハイブリット形式で実施いたします。本研究会は、下記の要領で実施いたしますので、日本特別活動学会員、学校関係者、学生など多くの特別活動の研究・指導に関わる皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

1. テーマ

「特別活動を中核に据えたインクルーシブな学級づくり」

2. 日時

令和5年3月4日（土） 12:50～17:00＜受付開始 12:30～＞

3. 会場

現地開催 〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1
広島大学大学院人間社会科学研究科 L棟 205 講義室
Web開催 Web会議システム Zoom

4. 主催

日本特別活動学会

5. 共催

広島大学大学院人間社会科学研究科（令和4年度研究科長裁量経費の補助を受けています）

6. 後援

広島県教育委員会
広島市教育委員会

7. 研究会参加費

無料です

8. 研究会日程

12:30	12:50	13:00	13:10	15:00	15:10	16:40	16:50	17:00
受付開始	誘い企画	開会行事	第Ⅰ部「理論」と「実践」を紡ぐ 基調提案 報告①／報告②／報告③	休憩	第Ⅱ部「専門」を紡ぐ 特別活動と特別支援教育の専門家 によるミニ講演／対談	質疑応答	閉会行事	

9. 研究会日程の詳細

◆12:50～13:00 誘い企画◆

「みんなのたいよう学級」 絵本作家 朝川照雄先生

「おまめがっこう だいちぐみ」 絵本作家 よこみちけいこ先生

◆13:10～15:00 第Ⅰ部 「理論」と「実践」を紡ぐ◆

基調提案「インクルーシブな学級づくり：研究活性化に向けた足場となると考えられるキーワード」

提案：実行委員長 若松昭彦

報告 ① 「中国地区小学校特別活動研究会からの報告」

報告：中国地区小学校特別活動研究会会長(第4代) 吉備中央町立御北小学校 岸本勝義校長先生

報告 ② 「特別支援学級での学級づくりの報告・助言」

報告：米子市立住吉小学校 研究主任夏野彩香先生

特別支援教育コーディネーター永見祐子先生

特別支援学級担任神山直樹先生

助言：島根大学 田中英也先生

報告 ③ 「通常学級での学級づくりの報告・助言」

報告：下松市立下松小学校 榎木道子先生

助言：広島市立可部南小学校 寺戸典子校長先生

コメンテーター 東京聖栄大学 有村久春先生

コーディネーター 日吉津村立日吉津小学校 太田敦弘校長先生

◆15:10～16:50 第Ⅱ部 「専門」を紡ぐ◆

ミニ講演 ①「特別支援教育の観点から」広島大学名誉教授 落合俊郎先生

ミニ講演 ②「特別活動の観点から」國學院大學 杉田洋先生

対談「特別活動と特別支援教育による領域横断型研究の可能性」

コーディネーター 筑波大学 京免徹雄先生

◆全体の進行役◆

中国地区小学校特別活動研究会副会長 庄原市立小奴可小学校 川原陽子教頭先生

10. 研究会参加申し込み方法

下記のフォーム URL または、右の QR コードから申し込みをお願いします。

<https://forms.gle/bP2WEHVyDZxrn7mL8>

申し込みの際の入力項目は「お名前（ふりがな）」「ご所属」「連絡先アドレス」

「参加方法（現地・Web）」「会員非会員の別（日本特別活動学会の会員である／ない）」

です。申し込み期限は、**2月24日（金）**までです。

「参加方法」の項目で現地を選択できるのは、感染状況にもよりますが、2022年10月時点では、先着200名までとさせていただきます。上限に達し次第、「参加方法」の入力項目を削除し、それ以降に参加申し込みをされる方の参加方法はWebのみとさせていただきます。

「参加方法」の項目でWebを選択された場合、また、現地が上限に達したためWebでの参加となった場合は、**2月27日（月）**にZoomのURL等を「連絡先アドレス」に記載されたアドレスにお送りいたします。もし、Webと選択したにもかかわらず、27日を過ぎてもZoomのURL等が送られてこない場合には、下記にお問い合わせください。



11. 問い合わせ先

広島大学大学院人間社会科学研究科 若松研究室

〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1 電話番号 082-424-7172

メールアドレス awakama@hiroshima-u.ac.jp